

浅海定線調査結果（令和2年1月7日）

福岡県水産海洋技術センター豊前海研究所

1. 観測結果

		令和2年1月	平年値との差 (平年値)	昨年1月との差 (昨年1月観測値)
水 温 (°C)	表層	12.0	+ 2.4 (9.6)	+ 1.2 (10.8)
	底層	11.9	+ 2.3 (9.6)	+ 1.2 (10.7)
塩 分 (PSU)	表層	32.90	－ 0.12 (33.02)	－ 0.36 (33.26)
	底層	32.96	－ 0.12 (33.08)	－ 0.41 (33.37)
透 明 度 (m)		5.4	+ 0.5 (4.9)	+ 0.8 (4.6)

※ 観測値 : 周防灘12定点の平均値を表しています。
※ 平年値 : 過去30年分の同月平均値を表しています。

2. 概 況

(1) 水温

・表層、底層とも、かなり高めでした。

(2) 塩分

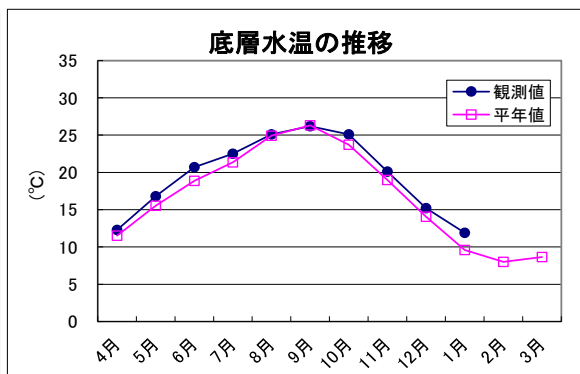
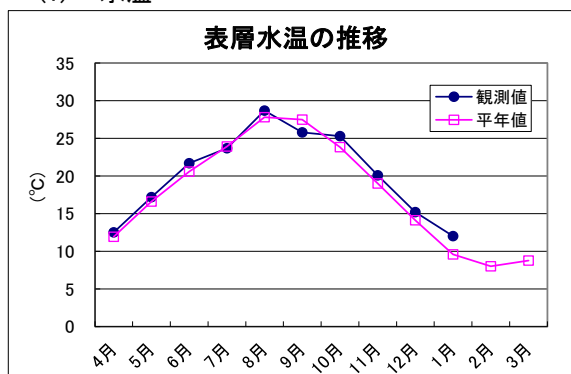
・表層、底層ともに平年並みでした。

(3) 透明度

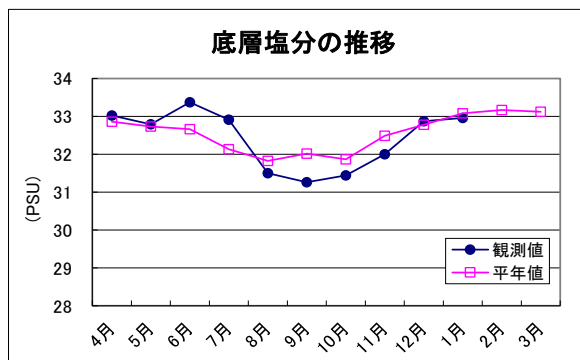
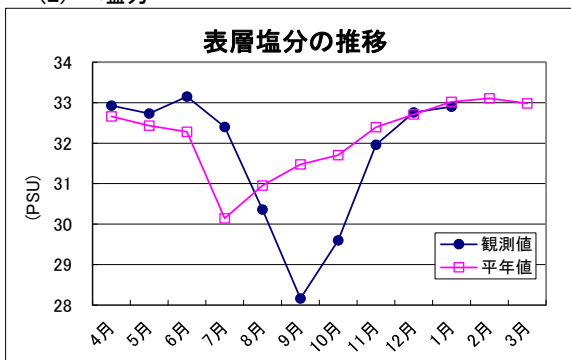
・透明度は平年並みでした。

調査結果(グラフ)

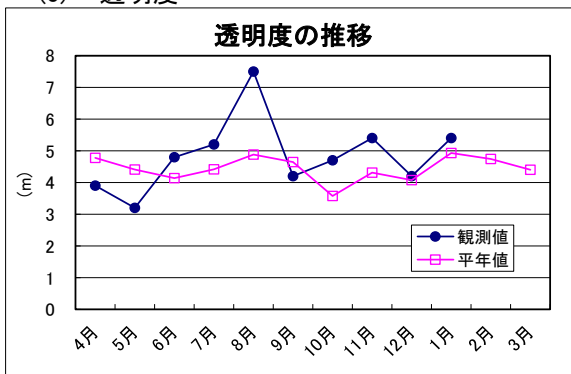
(1) 水温



(2) 塩分



(3) 透明度



3. その他

- ・ 北部と南部の沿岸域調査点の表層と5m層の海水中に麻痺性貝毒プランクトンは確認されませんでした。
- ・ 調査区域内で赤潮による海面の変色は見られませんでした。